

様式コード
2 2 0 2

健康保険

国民年金

被扶養者(異動)届
第3号被保険者関係届

令和 6 年 7 月 1 日提出

事業主記入欄	事業所整理記号	—
	事業所所在地	〒141—0021 東京都品川区上大崎3丁目1-1
	事業所名称	株式会社U-NEXT HOLDINGS
	事業主氏名	宇野 康秀
電話番号	03 (6823) 7006	
事業主確認欄	事業主が確認した場合に○で囲んでください。 収入に関する証明の添付が省略されている者は、所得税法上の控除対象配偶者・扶養親族であることを確認しました。	1.確認
事業主等受付年月日		令和 年 月 日

厚生年金被保険者の配偶者にかかる届出の記載がある場合、同時に『国民年金第3号被保険者関係届』として受理し、配偶者を第3号被保険者に、第2号被保険者を配偶者として読み替えます。

受付印

確認欄 ☒ この届出については、①または②の要件を満たしているものである。
① 申請者本人(被保険者)が作成したものである。
② 記載内容について誤りがないか申請者本人が確認している。

社会保険労務士記載欄
氏名等

A.被保険者欄	①被保険者整理番号	4268	②氏名	健保 一郎	③生年月日	5.昭和 7.平成 9.令和 0 7 0 3 1 6	④性別	1.男 2.女
	⑥取得年月日	5.昭和 7.平成 9.令和 3 0 1 0 0 1	⑦収入(年収)	円	⑧住所	〒123—0061 東京都練馬区〇〇〇3-2-6		
					⑤個人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 1		
					⑧住所	〒123—0061 東京都練馬区〇〇〇3-2-6		

※事業主が、認定を受ける方の続柄を裏面(a)の書類で確認した場合は、B欄⑩(又はC欄⑩)の「※続柄確認済み」の口に✓を付けてください。(添付書類については裏面(a)(b)参照)
配偶者が被扶養者(第3号被保険者)になった場合は「該当」、被扶養者でなくなった場合は「非該当」、変更の場合は「変更」を○で囲んでください。

B.配偶者である被扶養者欄	①第3号被保険者に関し、この届書記載のとおり届出します。 令和 6 年 7 月 1 日	②生年月日	5.昭和 7.平成 9.令和 0 5 0 5 1 5	③性別	1.夫 3.夫(未婚) 2.妻 4.妻(未婚)
	氏名	健保 花子	④個人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0	
	⑦住所	〒123—0061 東京都練馬区〇〇〇3-2-6		⑥外国籍	1.国籍 2.通称名
	⑨被扶養者(第3号被保険者)になった日	9.令和 0 6 0 7 0 1	⑩理由	1.配偶者の就職 2.婚姻 3.離婚 4.収入減少 5.その他	
	⑪被扶養者(第3号被保険者)でなくなった日	9.令和	⑫理由	1.死亡(令和 年 月 日) 2.離婚 3.就職・収入増加 4.75歳到達 5.障害認定 6.その他	
	⑬被扶養者(第3号被保険者)でなくなった日	9.令和	⑭理由	1.死亡(令和 年 月 日) 2.離婚 3.就職・収入増加 4.75歳到達 5.障害認定 6.その他	
	⑮海外特例要件該当	9.令和	⑯理由	1.国内転入(令和 年 月 日) 2.その他	
	⑰海外特例要件該当	9.令和	⑱理由	1.国内転入(令和 年 月 日) 2.その他	
	⑲海外特例要件該当	9.令和	⑳理由	1.国内転入(令和 年 月 日) 2.その他	
	⑳被扶養者でない配偶者を有するときに記入してください。	配偶者の収入(年収)		円	

C.その他の被扶養者欄1	①氏名	健保 花子	②生年月日	5.昭和 7.平成 9.令和 0 5 0 5 1 5	③性別	1.男 2.女	④続柄	1.実子・養子 2.1以外の子 3.父母・養父母 4.養父母 5.弟妹 6.兄弟 7.祖父母 8.曾祖父母 9.孫 10.その他
	⑥住所	〒123—0061 東京都練馬区〇〇〇3-2-6		⑦海外特例要件	1.海外特例要件該当 2.海外特例要件非該当	⑧理由	1.留学 2.同行家族 3.特定活動 4.海外婚姻 5.その他	
	⑩被扶養者(第3号被保険者)になった日	9.令和 0 6 0 7 0 1	⑪職業	1.無職 2.パート 3.年金受給者 4.小・中学生以下 5.高・大学生(年生) 6.その他	⑫収入(年収)	円	⑬理由	1.国内転入(令和 年 月 日) 2.その他
	⑭被扶養者(第3号被保険者)でなくなった日	9.令和	⑮理由	1.死亡 2.就職 3.収入増加 4.75歳到達 5.障害認定 6.その他	⑯備考			
					⑰海外特例要件	1.海外特例要件該当 2.海外特例要件非該当	⑱理由	1.国内転入(令和 年 月 日) 2.その他
					⑲海外特例要件	1.海外特例要件該当 2.海外特例要件非該当	⑳理由	1.国内転入(令和 年 月 日) 2.その他
					㉑海外特例要件	1.海外特例要件該当 2.海外特例要件非該当	㉒理由	1.国内転入(令和 年 月 日) 2.その他
					㉓海外特例要件	1.海外特例要件該当 2.海外特例要件非該当	㉔理由	1.国内転入(令和 年 月 日) 2.その他
					㉕海外特例要件	1.海外特例要件該当 2.海外特例要件非該当	㉖理由	1.国内転入(令和 年 月 日) 2.その他
					㉗海外特例要件	1.海外特例要件該当 2.海外特例要件非該当	㉘理由	1.国内転入(令和 年 月 日) 2.その他

C.その他の被扶養者欄2	①氏名	健保 花子	②生年月日	5.昭和 7.平成 9.令和 0 5 0 5 1 5	③性別	1.男 2.女	④続柄	1.実子・養子 2.1以外の子 3.父母・養父母 4.養父母 5.弟妹 6.兄弟 7.祖父母 8.曾祖父母 9.孫 10.その他
	⑥住所	〒123—0061 東京都練馬区〇〇〇3-2-6		⑦海外特例要件	1.海外特例要件該当 2.海外特例要件非該当	⑧理由	1.留学 2.同行家族 3.特定活動 4.海外婚姻 5.その他	
	⑩被扶養者(第3号被保険者)になった日	9.令和 0 6 0 7 0 1	⑪職業	1.無職 2.パート 3.年金受給者 4.小・中学生以下 5.高・大学生(年生) 6.その他	⑫収入(年収)	円	⑬理由	1.国内転入(令和 年 月 日) 2.その他
	⑭被扶養者(第3号被保険者)でなくなった日	9.令和	⑮理由	1.死亡 2.就職 3.収入増加 4.75歳到達 5.障害認定 6.その他	⑯備考			
					⑰海外特例要件	1.海外特例要件該当 2.海外特例要件非該当	⑱理由	1.国内転入(令和 年 月 日) 2.その他
					⑲海外特例要件	1.海外特例要件該当 2.海外特例要件非該当	⑳理由	1.国内転入(令和 年 月 日) 2.その他
					㉑海外特例要件	1.海外特例要件該当 2.海外特例要件非該当	㉒理由	1.国内転入(令和 年 月 日) 2.その他
					㉓海外特例要件	1.海外特例要件該当 2.海外特例要件非該当	㉔理由	1.国内転入(令和 年 月 日) 2.その他
					㉕海外特例要件	1.海外特例要件該当 2.海外特例要件非該当	㉖理由	1.国内転入(令和 年 月 日) 2.その他
					㉗海外特例要件	1.海外特例要件該当 2.海外特例要件非該当	㉘理由	1.国内転入(令和 年 月 日) 2.その他

※被扶養者の「該当」と「非該当(変更)」は同時に提出できません。「該当」、「非該当」、「変更」はそれぞれ別の用紙で提出してください。

扶養に関する申立書(添付書類の内容について補足する事項がある場合に記入してください)
申立の事実と相違ありません。 氏名

様式コード
2 2 0 2

健康保険

国民年金

被扶養者(異動)届
第3号被保険者関係届

令和 6 年 7 月 1 日提出

事業主記入欄	事業所整理記号	—									
	事業所所在地	〒141—0021 東京都品川区上大崎3丁目1-1									
	事業所名称	株式会社U-NEXT HOLDINGS									
	事業主氏名	宇野 康秀									
	電話番号	03 (6823) 7006									
事業主確認欄	事業主が確認した場合に○で囲んでください。 収入に関する証明の添付が省略されている者は、所得税法上の控除対象配偶者・扶養親族であることを確認しました。										
事業主等受付年月日 令和 年 月 日											

厚生年金被保険者の配偶者ににかかる届出の記載がある場合、同時に『国民年金第3号被保険者関係届』として受理し、配偶者を第3号被保険者に、第2号被保険者を配偶者として読み替えます。

受付印

確認欄 ☒ この届出については、①または②の要件を満たしているものである。
① 申請者本人(被保険者)が作成したものである。
② 記載内容について誤りがないか申請者本人が確認している。

社会保険労務士記載欄

氏名等

A. 被保険者欄	① 被保険者整理番号	4268		② 氏名	健保 一郎		③ 生年月日	5. 昭和 7. 平成 9. 令和 0 7 0 3 1 6				④ 性別	1. 男 2. 女	
	⑥ 取得年月日	5. 昭和 7. 平成 9. 令和 3 0 1 0 0 1		⑦ 収入(年収)	円		⑧ 住所	〒123—0061 東京都練馬区〇〇〇3-2-6						
	個人番号(基礎年金番号)												1 2 3 4 5 6 7 8 9 1	
	個人番号を記入した場合は、住所記入は不要です。													

※事業主が、認定を受ける方の続柄を裏面(a)の書類で確認した場合は、B欄⑩(又はC欄⑩)の「※続柄確認済み」の口に✓を付してください。(添付書類については裏面(a)(b)参照)
配偶者が被扶養者(第3号被保険者)になった場合は「該当」、被扶養者でなくなった場合は「非該当」、変更の場合は「変更」を○で囲んでください。

B. 配偶者である被扶養者欄	① 第3号被保険者に関し、この届書記載のとおり届出します。 令和 6 年 7 月 1 日	② 生年月日	5. 昭和 7. 平成 9. 令和 0 5 0 5 1 5				③ 性別(続柄)	1. 夫 3. 夫(未婚) 2. 妻 4. 妻(未婚)				
	氏名(氏名)	ケンボ ハナコ 健保 花子		④ 個人番号(基礎年金番号)	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0				⑤ 外国籍			
	⑦ 住所	1. 同居 2. 別居 3. 単身赴任 4. その他		⑧ 電話番号	1. 自宅 2. 携帯 3. 勤務先 4. その他 090 (1234) 5678		⑨ 職業	1. 無職 2. パート 3. 年金受給者 4. その他 5. 収入(年収) 1,400,000 円				
	⑩ 被扶養者(第3号被保険者)になった日	9. 令和 0 6 0 7 0 1		⑪ 理由	1. 配偶者の就職 2. 婚姻 3. 離婚 4. 収入減少 5. その他 6. その他		⑫ 備考					
	⑬ 被扶養者(第3号被保険者)でなくなった日	9. 令和 0 6 0 7 0 1		⑭ 理由	1. 死亡(令和 年 月 日) 2. 離婚 3. 就職・収入増加 4. 75歳到達 5. 障害認定 6. その他		⑮ 備考					
	⑯ 海外特例要件該当日	9. 令和 年 月 日		⑰ 理由	1. 留学 2. 同行家族 3. 特定活動 4. 海外婚姻 5. その他		⑱ 備考					
	⑲ 海外特例要件非該当日	9. 令和 年 月 日		⑳ 理由	1. 国内転入(令和 年 月 日) 2. その他		㉑ 備考					
	⑳ 被扶養者でない配偶者を有するときに記入してください。	配偶者の収入(年収) 円										
	配偶者以外の方が被扶養者になった場合は「該当」、被扶養者でなくなった場合は「非該当」、変更の場合は「変更」を○で囲んでください。											

C. その他の被扶養者欄1	① 氏名(氏名)	ケンボ ハナコ 健保 花子		② 生年月日	5. 昭和 7. 平成 9. 令和 0 5 0 5 1 5				③ 性別	1. 男 2. 女	
	⑥ 住所	1. 同居 2. 別居 3. 単身赴任 4. その他		⑧ 電話番号	1. 自宅 2. 携帯 3. 勤務先 4. その他 090 (1234) 5678		⑨ 職業	1. 無職 2. パート 3. 年金受給者 4. その他 5. 収入(年収) 1,400,000 円			
	⑩ 被扶養者(第3号被保険者)になった日	9. 令和 0 6 0 7 0 1		⑪ 理由	1. 配偶者の就職 2. 婚姻 3. 離婚 4. 収入減少 5. その他 6. その他		⑫ 備考				
	⑬ 被扶養者(第3号被保険者)でなくなった日	9. 令和 0 6 0 7 0 1		⑭ 理由	1. 死亡(令和 年 月 日) 2. 離婚 3. 就職・収入増加 4. 75歳到達 5. 障害認定 6. その他		⑮ 備考				
	⑯ 海外特例要件該当日	9. 令和 年 月 日		⑰ 理由	1. 留学 2. 同行家族 3. 特定活動 4. 海外婚姻 5. その他		⑱ 備考				
	⑲ 海外特例要件非該当日	9. 令和 年 月 日		⑳ 理由	1. 国内転入(令和 年 月 日) 2. その他		㉑ 備考				

C. その他の被扶養者欄2	① 氏名(氏名)	ケンボ ハナコ 健保 花子		② 生年月日	5. 昭和 7. 平成 9. 令和 0 5 0 5 1 5				③ 性別	1. 男 2. 女	
	⑥ 住所	1. 同居 2. 別居 3. 単身赴任 4. その他		⑧ 電話番号	1. 自宅 2. 携帯 3. 勤務先 4. その他 090 (1234) 5678		⑨ 職業	1. 無職 2. パート 3. 年金受給者 4. その他 5. 収入(年収) 1,400,000 円			
	⑩ 被扶養者(第3号被保険者)になった日	9. 令和 0 6 0 7 0 1		⑪ 理由	1. 配偶者の就職 2. 婚姻 3. 離婚 4. 収入減少 5. その他 6. その他		⑫ 備考				
	⑬ 被扶養者(第3号被保険者)でなくなった日	9. 令和 0 6 0 7 0 1		⑭ 理由	1. 死亡(令和 年 月 日) 2. 離婚 3. 就職・収入増加 4. 75歳到達 5. 障害認定 6. その他		⑮ 備考				
	⑯ 海外特例要件該当日	9. 令和 年 月 日		⑰ 理由	1. 留学 2. 同行家族 3. 特定活動 4. 海外婚姻 5. その他		⑱ 備考				
	⑲ 海外特例要件非該当日	9. 令和 年 月 日		⑳ 理由	1. 国内転入(令和 年 月 日) 2. その他		㉑ 備考				

※被扶養者の「該当」と「非該当(変更)」は同時に提出できません。「該当」、「非該当」、「変更」はそれぞれ別の用紙で提出してください。

扶養に関する申立書(添付書類の内容について補足する事項がある場合に記入してください)

申立の事実と相違ありません。 氏名

様式コード
2 2 0 2

健康保険

国民年金

被扶養者(異動)届
第3号被保険者関係届

令和 6 年 7 月 1 日提出

事業主記入欄	事業所整理記号	事業所所在地	事業所名称	事業主氏名	電話番号
		〒 141 — 0021 東京都品川区上大崎3丁目1-1	株式会社U-NEXT HOLDINGS	宇野 康秀	03 (6823) 7006
	届出記入の個人番号(基礎年金番号)に誤りがないことを確認しました。				
	事業主確認欄 事業主が確認した場合に○で囲んでください。収入に関する証明の添付が省略されている者は、所得税法上の控除対象配偶者・扶養親族であることを確認しました。				
厚生年金被保険者の配偶者にかかる届出の記載がある場合、同時に『国民年金第3号被保険者関係届』として受理し、配偶者を第3号被保険者に、第2号被保険者を配偶者として読み替えます。					
受付印					
確認欄 ☒ この届出については、①または②の要件を満たしているものである。 ① 申請者本人(被保険者)が作成したものである。 ② 記載内容について誤りがないか申請者本人が確認している。					
社会保険労務士記載欄 氏名等					
事業主等受付年月日 令和 年 月 日					

A. 被保険者欄	① 被保険者整理番号	② 氏名	③ 生年月日	④ 性別
	4268	健保 一郎	5. 昭和 7. 平成 9. 令和 0 7 0 3 1 6	1. 男 2. 女
	⑥ 取得年月日	⑦ 収入(年収)	⑧ 住所	⑤ 個人番号
	5. 昭和 7. 平成 9. 令和 3 0 1 0 0 1	円	〒 123 — 0061 東京都練馬区〇〇〇3-2-6	1 2 3 4 5 6 7 8 9 1

※事業主が、認定を受ける方の続柄を裏面(a)の書類で確認した場合は、B欄⑩(又はC欄⑭)の「※続柄確認済み」の口に入力してください。(添付書類については裏面(a)(b)参照)
配偶者が被扶養者(第3号被保険者)になった場合は「該当」、被扶養者でなくなった場合は「非該当」、変更の場合は「変更」を○で囲んでください。

B. 配偶者である被扶養者欄	① 氏名	② 生年月日	③ 性別	④ 個人番号
	(フリガナ) 氏名	5. 昭和 7. 平成 9. 令和 年 月 日	1. 夫 3. 夫(未届) 2. 妻 4. 妻(未届)	
	※第3号被保険者関係届の提出は配偶者(第2号被保険者)に委任します ☐			
	⑦ 住所	⑧ 電話番号	⑨ 職業	⑩ 収入(年収)
	1. 同居 2. 別居		1. 無職 2. パート 3. 年金受給者	円
	⑪ 被扶養者になった日	⑫ 理由	⑬ 備考	⑭ 収入(年収)
	9. 令和 年 月 日	1. 配偶者の就職 2. 婚姻 3. 離婚 4. 収入減少 5. その他	1. 海外特例要件該当 2. 海外特例要件非該当	円
	⑮ 被扶養者でなくなった日	⑯ 理由	⑰ 備考	⑱ 収入(年収)
	9. 令和 年 月 日	1. 死亡(令和 年 月 日) 2. 離婚 3. 就職・収入増加 4. 75歳到達 5. 障害認定 6. その他	1. 海外特例要件該当 2. 海外特例要件非該当	円
	⑲ 被扶養者でない配偶者を有するときに記入してください。	⑳ 配偶者の収入(年収)	円	

C. その他の被扶養者欄 1	① 氏名	② 生年月日	③ 性別	④ 続柄
	(フリガナ) 氏名	5. 昭和 7. 平成 9. 令和 年 月 日	1. 男 2. 女	1. 実子・養子 2. 1以外の子 3. 父母・養父母 4. 義父母 5. 弟妹 6. 兄弟 7. 祖父母 8. 曾祖父母 9. 孫 10. その他
	⑥ 住所	⑦ 海外特例要件	⑧ 理由	⑨ 理由
	1. 同居 2. 別居	1. 海外特例要件該当 2. 海外特例要件非該当	1. 留学 2. 同行家族 3. 特定活動 4. 海外婚姻 5. その他	1. 国内転入(令和 年 月 日) 2. その他
	⑪ 被扶養者になった日	⑫ 職業	⑬ 収入(年収)	⑭ 理由
	9. 令和 年 月 日	1. 無職 2. パート 3. 年金受給者 4. 小・中学生以下 5. 高・大学生(年生) 6. その他	円	1. 出生 2. 離婚 3. 収入減 4. 同居 5. その他
	⑮ 被扶養者でなくなった日	⑯ 理由	⑰ 備考	⑱ 収入(年収)
	9. 令和 年 月 日	1. 死亡 2. 就職 3. 収入増加 4. 75歳到達 5. 障害認定 6. その他		円
	※被扶養者の「該当」と「非該当(変更)」は同時に提出できません。「該当」、「非該当」、「変更」はそれぞれ別の用紙で提出してください。			

C. その他の被扶養者欄 2	① 氏名	② 生年月日	③ 性別	④ 続柄
	(フリガナ) 氏名	5. 昭和 7. 平成 9. 令和 年 月 日	1. 男 2. 女	1. 実子・養子 2. 1以外の子 3. 父母・養父母 4. 義父母 5. 弟妹 6. 兄弟 7. 祖父母 8. 曾祖父母 9. 孫 10. その他
	⑥ 住所	⑦ 海外特例要件	⑧ 理由	⑨ 理由
	1. 同居 2. 別居	1. 海外特例要件該当 2. 海外特例要件非該当	1. 留学 2. 同行家族 3. 特定活動 4. 海外婚姻 5. その他	1. 国内転入(令和 年 月 日) 2. その他
	⑪ 被扶養者になった日	⑫ 職業	⑬ 収入(年収)	⑭ 理由
	9. 令和 年 月 日	1. 無職 2. パート 3. 年金受給者 4. 小・中学生以下 5. 高・大学生(年生) 6. その他	円	1. 出生 2. 離婚 3. 収入減 4. 同居 5. その他
	⑮ 被扶養者でなくなった日	⑯ 理由	⑰ 備考	⑱ 収入(年収)
	9. 令和 年 月 日	1. 死亡 2. 就職 3. 収入増加 4. 75歳到達 5. 障害認定 6. その他		円
	※被扶養者の「該当」と「非該当(変更)」は同時に提出できません。「該当」、「非該当」、「変更」はそれぞれ別の用紙で提出してください。			

※被扶養者の「該当」と「非該当(変更)」は同時に提出できません。「該当」、「非該当」、「変更」はそれぞれ別の用紙で提出してください。

扶養に関する申立書(添付書類の内容について補足する事項がある場合に記入してください)
申立の事実と相違ありません。 氏名